

日欧共同研究開発プロジェクト「M-Sec」実証実験
with

SHONAN FUJISAWA JAZZ MEETING

November 7, 2020



STAMP
RALLY

■スタンプラリー参加方法

- ① アプリをスマホにインストールする。（インストール方法は裏面参照）
- ② あらかじめ設定されているテーマごとに、写真とコメントを投稿する。（使い方は裏面参照）
- ③ 3つ以上のテーマに投稿する。簡単なアンケートに回答する。
- ④ ジャズミーティング本部に設置されている SmileCityReport 本部で景品をもらう。
※景品がなくなり次第終了します。
※アンケートはオンラインもしくは本部での用紙を用意しています。

非売品！

アプリで投稿して 藤沢限定グッズをゲットしよう！

(先着 100 名様)

【日欧共同研究開発プロジェクト「M-Sec」の実証実験について】

M-Secは、国立情報通信研究機構が欧州委員会の Horizon 2020 と連携して委託しているプロジェクトで、日欧 12 機関が参画しています。主な目的は「ブロックチェーン・ビッグデータ・クラウド及び IoT を使用したハイパーコネクテッドスマートシティを実現するマルチレイヤセキュリティ技術」の研究開発です。本実証実験では、湘南藤沢ジャズミーティング実行委員会の協力を得てプロジェクトの成果(セキュリティツール装備の投稿アプリによる参加型センシング)を実社会でどう活用できるかを検証します。ご興味のある方はプロジェクトウェブサイト (<https://www.msecproject.eu/ja/>) よりお問い合わせください。



Multi-layered
Security
Technologies
for hyper-connected
smart cities

アプリのインストール方法 (iOS)

- (1) カメラでこのQRコードを撮影し開きます。 → (2) Safariで表示されたページでステップ1 Test Flight入手を行います。 → (3) Safariに戻り、ステップ2 テストに参加を行います。



<https://testflight.apple.com/join/nXXA315I>



アプリのインストール方法 (Android)

- (1) Androidの設定で、提供元不明のアプリのインストールを許可します。

※本アプリのapkファイルは現在、慶應大学SFC中澤研究室のサーバにて提供しているため、そこからのインストールを許可する必要があります。

Android 10 の場合

「アプリと通知」 → 「特別なアプリアクセス」 → 「提供元が不明なアプリをインストール」 から個別アプリ毎に「許可」します

Android 9.x (9.0) の場合

「セキュリティとプライバシー」 → 「その他の設定」 → 「提供元が不明なアプリをインストール」 から個別アプリ毎に「許可」

Android 8.x, (8.0) の場合

「アプリと通知」 → 「特別なアプリアクセス」 → 「不明なアプリのインストール」 から個別アプリ毎に「許可」

- (2) 下記QRコードもしくはURLを開いてファイルをダウンロードします。



bit.ly/sushirepoapk



使い方: レポートを投稿してみましょう!

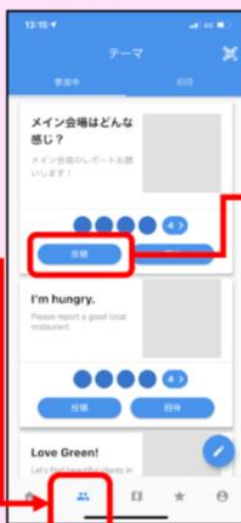
- ① 起動



- ② ユーザ登録



- ④ 投稿するテーマを選びます



- ③ テーマ一覧画面

- ⑤ 現場の写真を撮りましょう!



アプリはスマホの2つのカメラで同時に撮影します



- ⑥ 説明を書きましょう
⑦ 風景写真を匿名化もできます



投稿します↑

コメントを書きましょう



風景に映りこんだ一人などを消すこともできます

映りこんだプライバシーを含むと推定される部分をAI技術で消す技術は、慶應義塾大学SFCで研究開発中の Ganonymizer 技術です。